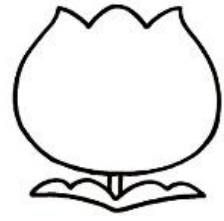


SEASON 春



テーマ：おべんとう

「春」といえば、行楽のシーズン！「行楽」といえば、お弁当はかせません。
今回は、お弁当にまつわる本を紹介します。

『放課後の厨房男子 男子校包丁部』 あきかわたきみ 秘川滝美/著 幻冬舎

県立末那高校の料理好きの先輩が立ち上げた通称「包丁部」。包丁部に所属している5人の部員が弁当男子コンテストの優勝作を再現します。はたして、結果は？

1巻では新人部員獲得までの道のりと、新人部員をうならせた先輩の作る料理を紹介しています。2冊併せて、どうぞ！

『明日町こんぺいとう商店街』 おおしま すみ 大島真寿美他/著 ポプラ文庫

スカイツリーを見上げる片隅にひっそりと息づく「明日町商店街」。この町を舞台に6人の作家がつむぎだす温かい物語。

この1つに「あったかお弁当 おまち堂」があります。売れない漫画家の女性とアシスタントの藤野さんとの思い出、忘れられない味とは？

おまち堂のお弁当を通して、人の優しさに触れることができる1冊です。

『今日も嫌がらせ弁当 反抗期ムスメに向けたキャラ弁ママの逆襲』

t t k k/著 三オブックス

2人の娘を持つ母親が反抗期の娘に向けた「嫌がらせ」という名目のキャラ弁は、いつの間にか母と娘のコミュニケーションへと変わりました。

普段なかなか聞くことのないお母さんからのメッセージを受け取ってください。

『“弁当の日” がやってきた!! 絵本』

たけしたかすお 竹下和男/原作, うおと 魚戸おさむ/絵と文 河出書房新社

主人公の通う小学校で、月に1回「弁当の日」が始まりました。最初はお弁当作りをお母さんに任せていましたが、同じクラスの同級生の様子を見て、自分でお弁当を作ろうと考えるようになります。

はたして主人公は自分でお弁当を作り、みんなと笑顔で昼食を食べることができるのでしょうか？